軸組CADでの建具隙間補正値設定

窓 台・窓まぐさを自 動 生 成 する場 合 にも、隙 間 補 正 値 を考 慮 したレベルに発 生 させることができ ます。

〇 OPENNET XSTAR 時組CADシステム	入力設定
	入力標準設定値 チェック設定 加工設定 シャクリ設定 OK 材番号 評価金物 屋根オフセット ペランダ設定 ++ンセル 込み栓 - - # #
部分モジュール(縦](T)	桁i端部加工 弾 次頁 大引端部加工 大引き 、次頁 大引羽子板力や小量 0 mm 物件設定
	通常 添唱性 大壁間柱 上加工 間柱欠き 無し 下加工 間柱欠き 無し 東壁間柱 上加工 間柱欠き 無し
	柱への窓台・まぐさ欠 ◎ 有 ◎ 無 欠込量 10 mm
	<u>上下</u> 小屋東加工 平木ゾ マ 平木ゾ マ
	建具上隙間補正値 5.0 mm 建具下隙間補正値 5.0 mm

- ①〔初期設定-入力設定〕を選択します。
- ②〔加工設定-一般設定〕をクリックします。
- ③〔一般設定〕から「建具上隙間補正値」「建具下隙間補正値」を設定します。

軸組CADでの建具隙間補正値設定

■開口部の上部、下部にクリアランスとして加味されます。 窓台・窓まぐさの生成レベル、間柱の材長に影響します。



- ① 上隙間補正値が加味されます。
- 2 下隙間補正値が加味されます。